

龍ヶ崎市
NPO法人数 16団体
登録団体数 64団体
2012年12月現在

ひびき



発行人 龍ヶ崎市市民活動センター長 田沼信之

龍ヶ崎市市民活動センターは社会貢献活動を行う団体を支援するための施設です。
会議スペース・作業スペース・印刷機・紙折り機・パソコン（1階）等や
大会議室・小会議室・パソコン室・和室（2階）がご利用いただけます。

〒301-0004 龍ヶ崎市馴馬町2445 TEL 0297-63-0030 / FAX 0297-63-0571

E-mail r-swan@titan.ocn.ne.jp URL <http://www11.ocn.ne.jp/~r-shimin/>

開館時間 = 午前9時～午後7時(日曜祝日は午後5時まで) 2階各室は夜間(午後10時まで)利用可

休館日 = 月曜日および年末年始

今月のトップニュース

第2回“市民活動のつどい”を開催しました。

12月1日「元気印の市民活動団体をめざそう！」を目指し、認定NPO法人 茨城NPOセンター・コモンズ 理事・事務局 次長 安久正倫氏を講師・ファシリテーターとしてお迎えし開催しました。会場は市民活動センター大会議室。12団体の参加でした。ワークショップは大盛況で進み予定時間に消化しきれず、事務局側で当初に用意したワーク2、3には進めなかったのですが「夢の実現」に向けて活発な意見交換が展開されました。

成果は以下の内容でした。

- 第一グループ 地域の活性化⇒ドラゴンロード再生事業
- 第二グループ 自分の団体のレベルアップ⇒組織の拡大⇒若い人へのメッセージand参加
- 第三グループ これからめざしていきたい自分達の夢

① ワークショップ形式での進め方について感想をお願いします。

非常に良
3人

やや不満
3人



良かった
5人

不満の方の意見

- ・目的を一つに絞る
- ・もうすこし意見交換ができるように
- ・時間が短かった。タイトルは動かさないこと



市民活動センターからのお知らせ

- 毎年の定例イベント「りゅうがさき市民活動フェアinサプラ(イトーヨーカ堂内)」が来春3月23日(土)24日(日)に開催されます。12月下旬に参加団体を募集します。奮ってご参加ください。別途ご案内を発送します。
- 市民活動センターセミナーを開催します。テーマは「龍ヶ崎の誇れるもの」来春2月10日(日)より3回シリーズで郷土史家 鈴木久先生をお迎えします。龍ヶ崎先人達の偉大な功績を発見しながら開拓者精神を学びませんか？ 場所は市民活動センターです。(参加希望者は事前申込が必要です。)
- 市民活動センター長との おしゃべりサロン の開設
おもしろおかしいセンター長と夢をおしゃべりしませんか？ 郷土の文化創りや町おこし。話題はなんでもあり。

おじゃましま〜す!

登録団体の活動報告ニュース

NPO法人 ユーアンドアイ 代表 佐藤真智子 様 tel 62-2667

会員数約340人、H23年度事業費・管理費合計4千9百万円弱「誰もが住み慣れた場所でその人らしく暮らし続けることができるよう、地域のニーズに応え続ける法人であり続けたい。」昨年度の通常総会には市長も参加されたとのこと。さらに内容豊富な広報誌も発行しています。年間活動時間はたすけあい活動約6,300時間、介護ステーション活動約3,800時間、特別支援教育支援活動約14,500時間、それに「ばれっと」は延べ約1,950人/年間…介護保険しか解らないで生活している私ですが、お話を伺うにつれ、様々な活動により、多くの不自由を抱えた方たちが助けられていることが理解できました。「どんなきっかけでこの活動をはじめられたのですか？」の質問に「自分が不自由を抱えた時、どう暮らしたいのか(どう暮らせるか)の思いからです…」とのことでした。冥土が近づいてきた私もいつお世話になるのかも…。でもユーアンドアイがあって安心しました。



小貝川リバーサイドウォーキング

市民活動センター共催事業報告

11月24日(土) NPO法人茨城県南生活者ネットと小貝川花とふれあいの輪との共催イベントでした。今回は事務局を含めて100名の参加でしたが、全員完歩出来ました。スタート前には流通経済大学スポーツ健康科学部の大槻准教授と学生達による血管年齢計測も行い、ゴール後は「小貝川・花とふれあいの輪」のメンバーお手製のとん汁無料サービスに長蛇の列!! 温かいとん汁とおにぎりを頬張り、最後は参加賞の抽選会。お土産をいただき皆さんはにっこり笑顔でご帰還しました。



ドラゴンロード再生事業イベント

センター長の市民による郷土再生イベント訪問



11月4日(日)開催を耳にしてぶらりと一日を楽しみました。8団体が協議体としてプロジェクト活動を推進しているとか…
コマ太鼓の演奏、笑いヨガ、模擬店による野菜の販売やら焼き鳥、パエリア、カレーライス、アイスクリーム、自然食品のジュースさらにポニーとのふれあい、竹馬乗り、缶ポックリ等々… 極めつけはステージでの音楽演奏。まさに「市民による文化づくり」を感じました。下の写真は開設1号館。「手芸館」です。おしゃれをした女性も来店していました。郷土の再生をめざして、龍ヶ崎市民が躍動を開始していると思いました。
市民活動センターでは来春3月「市民活動フェアinサプラ(イトーヨーカ堂)」を計画しています。元氣印の市民活動を目指して様々な企画を募っています。

助成金情報

詳しくは市民活動センターホームページを参照ください。

助成団体	助成対象・内容	応募締切り
東京ガス環境おうえん基金	環境活動助成	2013/1/13必着
中央労働金庫	人づくり・まちづくり・くらしづくりをテーマにした活動助成	2013/1/16必着

編集後記

事業仕分けで「要改善」の判定を受け、今年度から市の協働事業者(NPO法人茨城県南生活者ネット)がスタートさせた市民活動センター運営事業は皆様の暖かいご支援をいただき、おかげ様で何とか年末を迎えることができました。ありがとうございました。引き続き、来年もよろしく願いいたします。